



日本一の野球少年が集う戦いへいざ勝負！

5月9日(木)の放課後、「広澤克実杯 全日本地域対抗選手権兼日本代表選考会」に参加する3年1組仲尾次力大さん、3年3組比嘉奏斗さんの壮行会を校長室で行いました。この大会はPONYワールドシリーズの日本代表選考も兼ねた大会で2人は沖縄県代表として長崎県での大会に出場しました。

そして見事、力大さんが6月にフィリピンで開催されるワールドシリーズの日本代表として選考されました。おめでとうございます。大会を振り返って力大さんは「皆体が大きくて野球も上手かった。チームが2勝でき嬉しかった。日本代表の投手として選ばれ、6月のアジア大会では優勝して世界大会へ進み世界一をめざしたい」奏斗さんは「全国の強さを実感した。自分達は2敗したけどベンチの雰囲気はどのチームよりもよかった。これからは全国の相手と戦えるよう頑張ります」と決意を語ってくれました。

また、今後の2人の共通の目標として週末に行われるポニーの大会で優勝し、全国大会で頑張りたいとさらなる決意も語ってくれました。夢中になれる何かに向かって努力する姿は素敵ですね。力大さん、奏斗さんのこれからの活躍をみんなで応援してきましょう。



授業参観



多くの保護者の来校に感謝です！



5月12日(日)、日曜授業参観が行われました。当日は1学年から3学年までどのフロアーにも参観する保護者の姿があふれ子ども達を激励していただき、保護者の方々のお子さんに対する愛情の深さを感じました。総勢約400名を越える保護者の皆様に来校していただきました。中学生ともなると保護者が学校に来ることに少し抵抗を感じる年頃だと思いますが、授業の様子をしてみると普段以上に子ども達の表情に笑顔があふれ、中には保護者に手を振って合図する姿も見られました。保護者の皆様が学校へ足を運んでいただくことの大切さを改めて実感いたしました。これからも様々な機会を通して、学校の様子や子ども達が学ぶ姿を伝えていきたいと考えております。これからもご協力の程よろしく願いいたします。